



## 【温州みかん】 \*下線が引いてあるものは重要防除です。

<b>病害虫防除</b>	10月下旬～11月上旬		
○ミカンハダニ	オマイト水和剤	750倍	収穫7日前 133g/水100㍺
	11月中旬		
○貯蔵病害 (青かび病、 緑かび病、 軸腐病)	ベフトップジンフロアブル	1,500倍	収穫7日前 66ml/水100㍺
	又は、トップジンM水和剤	2,000倍	収穫前日 50g/水100㍺

※ただし、オマイト水和剤とベフトップジンフロアブルの混用は避けましょう。  
\*秋に発生したミカンハダニは果実に移動し着色不良の原因となりますので散布ムラのないように防除しましょう。

**浮皮軽減** 蛭尻期  
○フィガロン乳剤 3,000倍 33ml/水100㍺ 散布量 300㍺/10a  
\*7～8月にフィガロン乳剤を散布している園や、樹勢が低下している樹には散布を控えましょう。

**摘果**  
大津・青島は大玉になりやすいので、収穫に向けてそれぞれの樹の着果量に応じ、不良果実を摘果します。  
(スソ、フトコロの果実から実施し、上部の天なりの大玉は最後に摘果します)

## 【中晩柑】

**病害虫防除**  
基本防除は上記みかんの項を参照して下さい。  
\*中晩柑の防除における農薬の使用日数には十分に注意しましょう。

**施肥** 10月下旬  
○秋肥 特選みかん配合 655 100kg/10a (果実内容の向上・樹勢回復のため)  
\*中晩柑の防除における農薬の使用日数には十分に注意しましょう。

## 【キウイフルーツ】

**施肥**  
樹勢回復のために9月に分肥した残り分キウイフルーツ配合40kg/10aを10月中旬に施肥します。  
9月の施肥を行っていない方はキウイフルーツ配合100kg/10aを10月中旬に施肥しましょう。

※ 網掛けの農薬につきましては医薬用外劇物となりますので、購入の際には印鑑が必要となります。

## 【う め】

**施肥**  
○土壌改良 10月上中旬 苦土石灰 200kg/10a  
○秋肥施用 10月中下旬 梅配合特号856 120kg/10a  
**病害虫防除** 10月上旬～11月上旬  
**2週間間隔で2回**  
○かいよう病 多発園ではICボルドー66D 50倍 2kg/100㍺ 葉芽発芽前まで  
\*カイガラムシの防除のためアタックオイルを散布する場合は、ICボルドーと混用せず、散布間隔を2週間以上空けてください。

## 【く り】

**施肥**  
○礼肥 化成肥料 14-14-14 60kg/10a  
収穫後、直ちに樹勢の回復と翌年の母枝を充実させるために施用します。  
イガを園内にそのままにしておくと、病気の発生源となりますので、土中への埋没や園外廃棄しましょう。

## 【か き】

**収穫**  
かきの熟度は色で判断します。着色期にも肥大しているため、品種特有の色が十分に現れるまで着色させてから順次収穫しましょう。

**施肥** 収穫を始めた頃  
○礼肥 柿配合 50kg/10a  
樹勢の回復と翌年の花芽充実と、着蕾を促進させる大切な肥料です。施肥が早すぎると果実の成熟が遅くなり、逆におそいと吸収されにくくなります。果色が緑色から黄色に変わる頃を目安に、極早生種は9月下旬～10月上旬、富有や次郎では10月中下旬頃行いましょう。

## 【お 茶】

**秋整枝** 10月上中旬 (平均気温で18℃程度になる時期)  
一番茶のために、摘採面を揃えます。(葉層は8cm以上)  
再萌芽の防止や寒害の影響をうけないように、時期をはずさないようにしましょう。

**敷き藁** 秋整枝後 11月  
冬季の根に対する乾燥と寒害の防止のため敷き藁をしましょう。

**病害虫防除** 秋整枝後 10月下旬～11月上旬  
○カンザワハダニ アタックオイル 100倍 1㍺/水100㍺  
チャトゲコナジラミ  
(晴れた日を選んで防除すると効果的です。)

※ 網掛けの農薬につきましては医薬用外劇物となりますので、購入の際には印鑑が必要となります。

## 【水 稻】

### スクミリンゴガイ対策

今年度も発生拡大を阻止するため、水田では必ず耕耘(速度はゆっくり、ロータリー回転は速く)を行い、貝を傷つけ越冬させないようにしましょう。また、水路や排水溝なども越冬場所となるので、捕殺、清掃を必ず行いましょう。

～学校給食米(キヌヒカリ、はるみ、コシヒカリ、さとしまん、てんこもり)出荷にご協力ください～

当 JA では、9月25日から11月上旬まで米穀集荷を行います。JAに出荷されたお米の約8割が、学校給食用として供給されています。供給量は不足していますので、1袋でも多くの出荷にご協力ください。(学校給食にお米を供給することで概算金の安定が図られています。)

出荷契約の締結がない方でも、出荷契約外米(概算金の支払いはなく、米穀の販売が

すべて終了後お支払いします。ただし、契約外の方でも、等級が1～3等に入った方

は年度内に仮渡金をお支払いします)として出荷が出来ます。詳しくは、最寄りの営農経済センター、支店にお問合せください。

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。

## 注意

『近年、電気柵本体や農機等の盗難が発生しています。  
農機等の保管などには十分に注意してください。』

☆中井営農経済センターからのお知らせ☆

### ① 回覧・注文書の取りまとめについて

- ・果樹・水稻土壌改良剤予約注文書      ・足柄茶予約注文書      ・みそ注文書
- ・漬物資材予約注文書

申込締切日：令和4年10月7日(金)までに

・中井管内の方は、中井営農経済センター(到着)まで

・相和管内の方は、相和支店(到着)まで

・下中管内の方は、下中集出荷場(ポスト)・前羽ポスト・下中支店(到着)までお届け下さい。

### ② 仮決算棚卸に伴う営業時間の変更について

**中井営農経済センターは仮決算棚卸のため営業時間を、**

**令和4年9月30日(金)8:40～12:00 及び令和4年10月3日(月)13:00～17:00 といたします。**

**ご利用の皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます**

### ③ 生分解性マルチ きえ太郎Zについて

導入おすすめ5大ポイント

1.回収の苦労いらず、土中にすき込むだけ

2.廃物物なし！廃棄処理費用ゼロ

3.一般的な生分解マルチより薄いので軽い

4.土中で水と炭酸ガスに分解！環境にやさしい

5.マルチャーで展張可能！

栽培事例 大根、玉葱、レタス、春菊、のらぼう菜、な花、ほうれん草、その他

・ 播種～収穫までが3ヵ月ほどの作物や、栽培後半になると雑草の影響を受けにくい作物(成長過程で葉が土を覆ったり、途中土寄せするなど)に適しています。

**生分解性マルチ きえ太郎Z 数量限定**

**135cm 10,070円(税込)**

※本製品は地域農業応援プログラム対象商品になりますので、助成要件及び基準をご確認ください。

※商品の詳細・地域農業応援プログラムについては、中井営農経済センター窓口までお気軽にお声掛けください。